

## 稚内のみなとを考える女性ネットワークの取組み

### 稚内のみなとを考える女性ネットワーク

稚内のみなとを考える女性ネットワーク（以下、「女性ネットワーク」という）は、「みなとに関心のある女性たちがネットワークを組み、また市民や企業など地域とのパートナーシップを取組み、「みなと」について学習すると共に、環境、安全、教育、福祉、文化などの暮らしに関わりの深い女性の視点から、魅力ある市民のみなとづくりに貢献すること」を目的に発足しました。

#### 各活動の取組み

女性ネットワークでは、「WAKKANAIみなとコンサート」、「かまくらで遊ぼう」、「アルメリア植樹」、「Sea級グルメ全国大会への参加」などの地域活動を中心に取組んでいます。

#### WAKKANAIみなとコンサートの開催

WAKKANAIみなとコンサートは、平成15年から毎年、稚内港のシンボルで北海道遺産でもある「北防波堤ドーム」を会場に、これまで17回開催してまいりました。主に、市内で活動している団体や学生たちに参加してもらい、半アーチ形の北防波堤ドーム内に響き渡る音色はとても美しく、市民や観光客も憩いのひと時を過ごしています。

「稚内のみなとの音」として広く市民に浸透しており、今後も継続して開催していきます。

しかし、令和2年及び令和3年は、残念ながら新型コロナウイルスの影響によってWAKKANAIみなとコンサートを開催することはできませんでした。

女性ネットワークでは、コロナ禍でも開催可能な海にまつわるものを基本として、それに代わるものがないか話し合いをした結果、稚内の海に限定し、稚内港で活躍する船舶や海の写真を募集することとしました。

応募資格に関しては、稚内市民や道外からの応募を問わず、広報やホームページでPRを行い、応募を募った結果、45名からの応募がありました。

作品は、学生の部と一般の部に分けて審査を行いました。審査委員長は外部の方をお願いし、3名の審査員による厳正な審査を行った結果、各部のグランプリ・準グランプリ・審査員特別賞・開発部長賞・稚内みなと賞の6作品が選ばれました。

フォトコンテストの表彰式は、2021年11月20日（土）に、JR稚内駅やバスターミナルが併設した複合施設「キタカラ（KITAcolor）」1Fのアトリウムにおいて、「稚内みなとフォトコンテストinミニコンサート」として、表彰式のほか、4つの団体が、唄や合唱、太極拳を披露され、市民や旅行者の目に止まるなど、会場は、集まった人々で盛り上がり大変好評でした。



学生の部グランプリ受賞者



北防波堤ドーム内のにぎわい



コンサートの様子



受賞者の記念撮影の様子

### かまくらで遊ぼう

かまくらで遊ぼうは、稚内港のシンボル緑地である「北防波堤ドーム公園」で2月上旬に開催されるイベントです。「氷雪の広場」と共に開催しており、小学生以下を対象に雪中でのゲームを楽しんでもらい、豚汁の提供をしています。

寒い2月の開催ですが、イベントを楽しみに毎年訪れてくれる親子の姿が印象的です。



かまくらで遊ぼうの様子

### アルメリア植樹

アルメリアの植樹は、北防波堤ドームの柱と柱の間にある25個の植樹帯と稚内駅前の花壇に、毎年5月中旬にアルメリアの植樹を発足当時から行っています。

アルメリアは、別名ハマカンザシとも言い日ざしや寒さに強く、潮風にも強いいため北の稚内に適した植物です。

今年度は、コロナ禍の影響で1か月時期をずらして作業を行いました。特に土おこしや水やりは、大変時間もかかります。北防波堤ドームやキタカラは、観光客も多く、また市民の憩いの場として散歩などにも利用されることから、少しでも景観が良くなればとの目的で始まった活動で今後も継続して行っています。



北防波堤ドームの花壇植替え

### Sea級グルメ全国大会への参加

Sea級グルメは、「みなとオアシス\*」が位置する地元のみなとで水揚げされた海産物や、みなとオアシスの背後地域で地産地消される名産品を用いて作られる飲食物です。

微力ながら協力できるものはないかとの思いから、平成30年に紋別市で開催されたSea級グルメ全国大会から参加をしました。女性ネットワークは、宗谷のホタテやタコなどの海の幸をふんだんに使用した「宗谷の海の幸アヒージョ」を販売して大変好評でした。

Sea級グルメ全国大会に参加したことで、稚内のSea級グルメを全国に発信することはもとより、同様の活動をしている全国の方々との交流が何よりの刺激となり、私たちのこれからの活動にも参考になっています。

### 取組みによる成果

稚内港で、女性の視点による様々な活動を通じ、暮らしと関わりの深い「みなと」が、多くの市民に親しまれるようになってきました。

こうした長年の活動を評価いただき、平成29年には稚内港の港湾管理者より「港湾協力団体」、また令和元年には（一社）ウォーターフロント協会より「みなとまちづくりマイスター」に認定されました。

女性ネットワークは、北防波堤ドームで開催する「WAKKANAI みなとコンサート」などの活動を通じて、これからも魅力ある稚内のみなとづくりに貢献していきたいと思っています。

\* 「みなとオアシス」とは、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組みが継続的に行われる施設として、国土交通省港湾局長が登録したもの。